

平成 18 年 10 月 18 日

各 位

西日本シティ銀行

## 「第 60 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）では、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しておりますが、このたび、第 60 回の調査がまとまりましたのでお知らせいたします。

## 1. 調査対象企業について

- ・ 当行の主要取引先 835 社（回答企業数 383 社、回答率 45.8%）
- ・ 福岡県内企業 78.3%、中小企業 78.3%

## 2. 景況感概要

景況感については、全産業で、4 期ぶりの改善。  
 製造業はわずかに悪化。非製造業はわずかに改善。  
 製造業を中心に景気回復は続いているものの、原油価格や原材料価格の上昇が懸念材料となっている。  
 景気の回復傾向から先行きは、強気の見通し。

## 景況感 B S I

	17 年 7 月 ~ 9 月期	17 年 10 月 ~ 12 月期	18 年 1 月 ~ 3 月期	18 年 4 月 ~ 6 月期	18 年 7 月 ~ 9 月期	18 年 10 月 ~ 12 月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	+13.4 (+8.2)	+7.1 ( 6.3)	+14.0 (+6.9)	+2.1 ( 11.9)	+1.9 ( 0.2)	+13.7 (+11.8)
非 製 造 業 (改善ポイント)	+8.3 (+8.3)	+5.8 ( 2.5)	1.4 ( 7.2)	4.0 ( 2.6)	3.8 (+0.2)	+9.1 (+12.9)
全 産 業 (改善ポイント)	+9.7 (+8.3)	+6.1 ( 3.6)	+2.7 ( 3.4)	2.4 ( 5.1)	2.1 (+0.3)	+10.4 (+12.5)

## 3. 個人消費の動向

現在の個人消費は「良い」と回答した企業が 29%に対し、「悪い」と回答した企業は 16%となっており、「良い」超となった。前回調査と比べると、「良い」が 7 ポイント減少、「悪い」が横這いとなった結果、「良い」超幅が縮小しているが、引続き「良い」超であることから、改善傾向が続いている。

また、先行きの個人消費については、「好転」が 8 ポイント減少「悪化」が横這いとなり、「好転」超幅が縮小した。

## 4. 設備投資について

平成 18 年度の設備投資計画は、全産業で前年度比 + 10.2%の増加となった。

調査の詳細は当行 HP でもご覧いただけます。  
 (<http://www.ncbank.co.jp/>)  
 本件に関するお問合せは  
 審査統括部 岸田 までお願いします。  
 (TEL 092-476-2781)

詳しくはこちらでご確認いただけます。 [第 60 回九州の経営動向調査](#)